

2018年度 放課後等デイサービス事業者の自己評価表 ひかり奈井江

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	6	0	・ボール遊び等を行うスペースはない。 ・人数にムラがある。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	1	3	・書き物や、やるべき事が増え利用人数にもよるが普段からも感じるし特に（土、祝）が足りないと感じ
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	2	5	・配慮された作りにはなっていない。 ・室内に段差はないが玄関・2階がある。 ・玄関前に段差がある。スロープ等今後使用する事が
業務改善	4 事業所の設備等について、P D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	2	3	2	・話し合いをする時間の設定が出来ていない。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	1	・アンケートは以前に何度かしていた様子。自分の中ではあまり把握出来ていない。今一度把握しておく
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	3	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	・定期的に色々な部門の研修会に参加している。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	・定期的に色々な部門の研修会に参加している。 ・必ず全職員研修等学ぶ機会を作れるようシフト等を
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	6	1	0	・自分では個別支援計画の作成はしていないが、出来る時は意見している。アセスメント聞き取りは
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	2	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	6	0	
	12 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3	4	0	・季節の行事等は固定化されつつある。他の視点から様々な経験に繋げたい。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	5	0	・休日や長期休暇の際は不十分のように感じる。 事前の打ち合わせ適時出来るように体制を整えた
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	3	4	0	・自分では個別支援計画の作成はしていないが、出来る時は意見している。 ・子どもの状況に応じて活動を組み合わせるのが
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	5	1	・10月から職員メンバーが変わり、打ち合わせが徹底されようとしている段階。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	4	3	・している時、していない時、出来ない時がある。 ・振り返りを行えない時もあり、見直しの仕方、方

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか	0	6	1	・記録のとり方も今徹底されようとしている段階。正しく記入されそれを検証、改善に繋がる様にしてい
18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	2	5	0	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	0	5	2	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもっともふさわしい者が参画しているか	5	1	1	
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	0	・なかには保護者が行事日や下校時刻等あまり把握していない所もあるので学校から情報を得られやすい様に今後も関係性を大事にしていきたい。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	3	・今まであまり必要としていなかったかもしれないが今後ケアが必要とされる子も利用する予定もある
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	0	・必ず確認するようにしている。また、その後も繋げられるように対応を考えている。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	3	・した事がない。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	2	
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもたちと活動する機会があるか	0	1	6	・他のクラブとの交流を持つ機会が中々ない。色々発信していきたいと思う。
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	4	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	5	2	0	・共通理解をもっているかは正直不明だが頻繁に送迎時で顔を合わす保護者とは状況も伝え易く話しあっている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	2	・まだまだ出来ていない事ばかりだと痛感している。方法などを知りたいと思う。
30	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	3	3	1	・まだ自分はした事がないがある程度は把握しておく必要がある。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	6	0	・相談を受けた場合は助言となっているか不明だが応じてはいる。自信を持って答えられる様になる必要
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	1	・開催しても決まった人としか交流を持っていない。保護者同士で話をする雰囲気にももっていけていない
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に	4	3	0	・苦情に関しては迅速に対応している。必ず他職員に

の	周知し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に	周知される様会議等で伝えている。
説	対応しているか	

明 責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	1	・まだ不十分な所はあると思うが、徹底されつつある。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	5	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	0	2	5	
非常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	2	・マニュアル等はあるが、周知や見直しに関しては不十分のように感じる。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	・避難訓練は行っているがその他必要な訓練は特に行っていない。いざとなった時に自分が動けるか自分が動けたとしても適切な指示（他の職員や子供）
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	3	3	1	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	2	2	3	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	3	・今は特に食べ物アレルギーのある子は利用されていないが必要な場合は徹底的に把握しなければならない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	1	・自分も含めてヒヤリハットを書く癖がついていな い。書かなければと思っていても今無理だから後で と後回しにして忘れてしまっている。書く癖をつけ